

第3章 第7期計画の取り組み状況

第1節 第7期計画の実施状況の評価

第2節 第7期計画の目標値の達成状況

【第3章について】

この章では、前回計画である第7期計画に掲げた内容の実施状況と実施における課題整理を示しています。

第3章 第7期計画の取り組み状況

第1節 第7期計画の実施状況の評価

第7期計画に掲げている各施策について、各担当課で取り組み状況の評価を行いました。評価方法は、施策の達成度を◎・○・△・×の4段階で評価しています。

[評価基準：◎=80%達成、○=60%達成、△=40%達成、×=未達成]

施策及び事業	担当課	評価
1 健康づくり、生きがいくりの充実		
1. 健康づくりに関する普及・啓発の推進		
(1)「健康うるま21」の普及啓発	健康支援課	○
2. 生活習慣病予防対策の推進		
(1)各種健(検)診の実施	健康支援課	○
(2)保健指導の実施	健康支援課	◎
(3)健康教育の実施	健康支援課	○
(4)国保データベース(KDBシステム)等を活用した介護予防分析の推進	健康支援課	○
3. 生涯学習・生涯スポーツの推進		
(1)生涯学習機会の充実	生涯学習文化振興センター	△
(2)生涯スポーツ・レクリエーションの充実	生涯学習スポーツ振興課	○
(3)健康福祉センターうるみの活用	健康支援課	○
4. 地域活動の充実		
(1)老人クラブ活動の支援	介護長寿課	○
(2)生きがい活動支援事業	介護長寿課	◎
(3)ボランティア活動の支援	福祉総務課	○
	介護長寿課	○
(4)市民協働学校(コミュニティ・スクール)と連携した高齢者の生きがい機会づくり	指導課	○
5. 就労支援の充実		
(1)高齢者の就労支援の推進	商工労政課	○
	農政課	○
2 介護予防・介護保険サービス等の充実		
1. 介護予防・自立支援の推進		
(1)介護予防の意識啓発の推進	介護長寿課	○
(2)自立支援・重度化防止に向けた取り組み	介護長寿課	○
(3)地域における通いの場の充実	介護長寿課	○
(4)市民が介護予防活動に取り組める活動場所の確保等	介護長寿課	○
2. 介護保険サービスの充実		
(1)居宅サービスの充実	介護長寿課	◎
(2)地域密着型サービス、施設サービスの充実	介護長寿課	○
(3)適正な介護保険サービスの質の向上と確保	介護長寿課	◎
(4)介護保険制度の周知	介護長寿課	◎
(5)低所得者に対する負担軽減	介護長寿課	◎
3. 福祉サービスの充実		
(1)各種在宅サービス充実	介護長寿課	◎
(2)家族介護支援事業の推進	介護長寿課	◎
(3)各種施設サービスの実施	介護長寿課	◎

施策及び事業	担当課	評価
4. 在宅療養を支える在宅医療と介護連携の推進		
(1) 顔の見える在宅医療介護連携体制の整備・充実	介護長寿課	○
(2) 「日常的な医学管理」や「看取り」対策の検討	介護長寿課	○
(3) 適切な救急要請の推進	介護長寿課	×
3 支え合いの仕組みづくり		
1. 地域における支え合いの体制づくり		
(1) 地域包括支援センターの機能強化	介護長寿課	○
(2) 地域ケア会議の充実（地域ケアネットワークの充実）	介護長寿課	△
(3) 権利擁護の推進	福祉総務課	○
	介護長寿課	○
(4) 住民主体の支え合い活動の推進	福祉総務課	○
	介護長寿課	○
(5) 生活支援の体制整備の充実	介護長寿課	○
2. 認知症の人やその家族等にやさしい地域づくりの推進		
(1) 認知症に関する普及啓発の推進	介護長寿課	○
(2) 地域での認知症見守り体制づくりの推進	介護長寿課	○
(3) 相談、連携体制の充実	介護長寿課	○
(4) 当事者及び家族の交流等の機会の充実	介護長寿課	○
4 安心・安全なまちづくり		
1. 防災・防犯対策の充実		
(1) 避難行動要支援者支援体制の充実	福祉総務課	△
	介護長寿課	△
(2) 自主防災組織の結成及び育成	防災基地渉外課	○
(3) 高齢者等緊急一時保護事業の実施（※再掲）	介護長寿課	○
(4) 消費者保護対策の充実	市民協働課	◎
2. 住みよい環境づくりの充実		
(1) 高齢者向け住宅の整備等	維持管理課	◎
(2) 有料老人ホームの質の確保	介護長寿課	×
(3) 高齢者が利用しやすい住宅の確保	建築行政課	○
(4) 高齢者が利用しやすい公共空間の整備	道路公園課	◎
	建築工事課	◎

【評価内訳】

	◎	○	△	×	計
1 健康づくり、生きがいづくりの充実	2	12	1	0	15
%	13.3	80.0	6.7	0.0	100.0
2 介護予防・介護保険サービス等の充実	7	7	0	1	15
%	46.7	46.7	0.0	6.7	100.0
3 支え合いの仕組みづくり	0	10	1	0	11
%	0.0	90.9	9.1	0.0	100.0
4 安心・安全なまちづくり	4	3	2	1	10
%	40.0	30.0	20.0	10.0	100.0
合計	13	32	4	2	51
%	25.5	62.7	7.8	3.9	100.0

施策への評価では、達成度60%の「○」評価が62.7%で半数を占めるほか、80%の「◎」評価が25.5%で、高評価が90%近くを占めています。中でも、基本目標2「介護予防・介護保険サービス等の充実」では介護保険サービスと福祉サービスの充実で「◎」の最も高い評価で占められており、サービス提供の基盤整備が着実に進められています。

また、基本目標4「安心・安全なまちづくり」でも住みよい環境づくり等で「◎」の最も高い評価が多く、高齢者が利用しやすい住宅の整備や公共空間の整備が進められています。

評価の低い項目には、「生涯学習機会の充実」、「適切な救急要請の推進」、「地域ケア会議の充実」、「避難行動要支援者支援体制の充実」、「有料老人ホームの質の確保」が該当し、このような取り組みの底上げが必要となっています。

第2節 第7期計画の目標値の達成状況

第7期計画に掲げている目標値の達成状況について、指標ごとに○・△・×の3段階で評価を行いました。

[評価基準：○＝達成、△＝50％達成、×＝未達成]

(「※1」はコロナ禍の影響のため評価困難)

	平成29年度時点 (前回策定時)	目標値	現状値	達成状況
		令和2年度	令和2年度	
1 健康づくり、生きがいくりの充実				
4. 地域活動の充実				
(2) 生きがい活動支援事業				
ア. 生きがい活動支援事業（地域型）				
実施回数	840	1,512	7	※1
利用延人数	10,246 (H28年度)	拡充	80	○
イ. 津堅キャロットふれあいサロン				
実施回数	96	96	120	○
利用実人員	20	20	20	○
利用延人数	1,246	1,250	800	※1
2 介護予防・介護保険サービス等の充実				
1. 介護予防・自立支援の推進				
(1) 介護予防の意識啓発の推進				
① 介護予防の意識啓発の推進	実施	継続	継続	○
② 介護予防・日常生活支援総合事業の広報・啓発	実施	継続	継続	○
(2) 自立支援・重度化防止に向けた取り組み				
○訪問型サービス				
ア. 介護予防訪問介護相当サービスの実施	継続	継続	継続	○
イ. 緩和した基準による訪問型サービスの検討（訪問型サービスA）【新】	－	検討	検討	○
ウ. 住民主体の支援による訪問型サービスの実施（訪問型サービスB）【新】	－	継続	検討	×
エ. 短期集中型の訪問型サービスの充実（訪問型サービスC）	実施	継続	継続	○
オ. 移動支援の訪問型サービスの検討（訪問型サービスD）【新】	－	検討	検討	×
○通所型サービス				
ア. 介護予防通所介護相当サービスの実施	継続	継続	継続	○
イ. 緩和した基準による通所型サービスの検討（通所型サービスA）【新】	－	検討	実施	○
ウ. 住民主体の支援による通所型サービスの実施（通所型サービスB）【新】	－	継続	検討	×
エ. 短期集中型の通所型サービスの実施（通所型サービスC）【新】	実施に向け 検討	継続	継続	○
○その他の生活支援サービス				
その他の生活支援サービスの検討【新】	－	検討	検討	×
○介護予防ケアマネジメント				
研修等の実施	継続	継続	継続	○

	平成29年度時点 (前回策定時)	目標値	現状値	達成状況	
		令和2年度	令和2年度		
オ. 自立支援型地域ケア会議の実施【新】					
自立支援型地域ケア会議(回)	—	継続	3	○	
件数			9	○	
(3) 地域における通いの場の充実					
① 介護予防把握事業の充実					
介護予防把握事業	200	700	105	×	
② 介護予防普及啓発事業の充実					
ア. げんきづくり支援事業					
回数	330 (H27年度)	通年	通年	○※4	
参加実人数	185	240	141	○※4	
参加延人数	5,268	6,800	589	○※4	
イ. うるま男塾(R元年度より)					
実施回数	48	96	通年	○※4	
参加実人数	45	60	29	○※4	
参加延人数	591	1,200	449	○※4	
ウ. 介護予防出前講座					
実施回数	42	70	通年	○	
利用延人数	531	拡充	拡充	○	
エ. 脳活教室※R2年度より げんきづくり支援事業へ包含					
実施回数	24	継続			
参加実人員	48	継続			
参加延人員	271	継続			
オ. 自主サークル立ちあげ支援事業					
サークル数	18	31	29	○※4	
③ 地域介護予防活動支援事業の充実【新】					
ア. うるまシニア大学(仮称)【新】	—	実施	未実施	×	
イ. 介護予防応援隊講座・修了生交流会【新】	実施	継続	未実施	※1	
ウ. 高齢者交流サロン【新】	5	20	23	○	
④ 地域リハビリテーション活動支援事業					
地域リハビリテーション活動支援事業	継続	充実	充実	○	
2. 介護保険サービスの充実					
(2) 地域密着型サービス、施設サービスの充実					
① 地域性や地域ニーズを踏まえた地域密着型サービスの施設整備					
認知症対応型共同生活介護	施設数	—	3	3	○
	定員数	—	27	27	○
認知症対応型通所介護(共用型)	施設数	—	3	3	○
	定員数	—	9	9	○
② 施設サービスの確保					
介護老人福祉施設(広域型)	施設数	—	1	検討	×
	定員数	—	30		×
(3) 適正な介護保険サービスの質の向上と確保					
① 介護給付適正化の実施					
ア. 介護認定の適正化	研修・傍聴会	研修・傍聴会	研修	○	
イ. ケアプランの点検	2	数件	10	○	

	平成29年度時点 (前回策定時)	目標値	現状値	達成状況	
		令和2年度	令和2年度		
ウ.住宅改修点検	326	全件点検	302 全件点検	○	
ウ-1.福祉用具購入等の点検	362	全件点検	335 全件点検	○	
エ.縦覧点検・医療情報との突合	302	全件点検	13,350 全件点検	○	
オ.給付費通知の送付	1	年1回	1	○	
②実地指導・集団指導					
カ.実地指導	11	10件程度	3	△	
カ-1.集団指導	1	年1回	1	○	
3.福祉サービスの充実					
(1)各種在宅サービス充実					
①軽度生活援助事業の実施					
利用者数(実)	12	20	10	○※3	
利用者数(延)	30	50	20	○※3	
派遣時間数	※2	—	140	○※3	
②食の自立支援事業の実施					
利用者数(延)	192	235	72	△※3	
配食数	2,652	3,120	951	△※3	
③老人福祉電話貸与の実施					
利用者数(実)	20	29	10	△※3	
④緊急通報システム事業の充実					
利用者数(実)	75	90	100	○※3	
⑤ふれあいコール事業の実施					
利用者数(実)	25	40	42	○※3	
⑥在宅高齢者日常生活用具給付事業の実施					
電磁調理器	20	20	25	○※3	
火災警報器	64	64	40	○※3	
消火器	26	26	20	○※3	
⑦外出支援サービス事業の実施					
ア.福祉車両による外出支援サービス					
利用者数(実)	30	36	38	○※3	
利用者数(延)	165	198	229	○※3	
利用回数(延)	265	310	624	○※3	
⑧高齢者紙おむつ支給事業の実施					
支給者数(実)	380	440	340	○※3	
支給総額(単位:千円)	22,500	24,000	17,000	○※3	
⑨在宅介護者手当の支給					
支給者数(延)	400	460	426	○※3	
支給総額(単位:千円)	16,000	19,600	21,265	○※3	
⑩寝具洗濯・乾燥・消毒サービス事業					
利用者数(実)	3	12	30	○※3	
⑪救急医療情報キット配布事業【新】					
キット配布数	300	100	87	○※3	
(2)家族介護支援事業の推進					
①家族介護慰労金支給事業の実施	支給件数	※2	—	3	○

	平成29年度時点 (前回策定時)	目標値 令和2年度	現状値 令和2年度	達成状況
	3 支え合いの仕組みづくり			
1. 地域における支え合いの体制づくり				
(1) 地域包括支援センターの機能強化				
① 地域包括支援センターの設置				
地域包括支援センターの設置	5	5	5	○
(2) 地域ケア会議の充実（地域ケアネットワークの充実）				
① 自立支援型ケア会議	—	継続	3	○
② 個別ケア会議	—	継続	29	○
③ 圏域別ケア会議	—	継続	未実施	×
④ 地域包括ケア推進会議	—	継続	未実施	×
(3) 権利擁護の推進				
② 成年後見制度の周知と利用				
権利擁護相談件数	200	継続	590	○
市長による成年後見申立て件数	3	継続	9	○
(5) 生活支援の体制整備の充実				
① 生活支援コーディネーター配置と活動の推進				
ア. 生活支援コーディネーター	第1層1名 第2層4名	第1層1名 第2層5名	第1層1名 第2層5名	○
② 協議体の設置推進				
イ. 協議体	市全域1 生活圏域4	市全域1 生活圏域5	市全域1 生活圏域5	○
2. 認知症の人やその家族等にやさしい地域づくりの推進				
(1) 認知症に関する普及啓発の推進				
① 認知症ケアパス	—	継続	充実	○
② 認知症講演会	実施	継続	未実施	※1
③ 認知症サポーター養成講座				
年間開催数	25	40	7	※1
年間養成人数	1,000	1,300	200	※1
④ 認知症キャラバン・メイト連絡会	実施	継続	継続	○
⑤ 認知症キャラバン・メイト養成講座	実施	継続	県講座案内	○
(2) 地域での認知症見守り体制づくりの推進				
① 認知症高齢者等見守りSOSネットワーク事業				
事前登録者数(延数)	80	200	194	○※3
検索協力機関数(延数)	70	200	88	※1
② 見守り会議（地域ケア会議内）	実施	継続	継続	○
(3) 相談、連携体制の充実				
① 認知症地域支援推進員の配置	拡大	継続	継続	○
② 認知症初期集中支援チームの設置	設置	継続	継続	○
③ 軽度認知障害（MCI）または認知症の疑いのある高齢者の把握				
実態把握などの訪問	—	継続	継続	○
もの忘れ相談会の開催	—	継続	継続	○
④ 若年性認知症の相談	実施	継続	継続	○
(4) 当事者及び家族の交流等の機会の充実【新】				
認知症カフェ数	—	5	5	○
認知症家族会	—	継続	継続	※1

※1 コロナ感染症対策により活動制限があった為、評価が困難
 ※2 目標値は設定していないが前年度より実績増

※3 コロナ禍の影響があるため、目標値の40%を達成目標とした
 ※4 コロナ禍により感染症対策の為、目標数値を縮小し実施した

【評価内訳】

	○ 達成	△ 50%達成	× 未達成	※1 評価が困難	計
1 健康づくり、生きがいづくりの充実	3	0	0	2	5
%	60.0	0.0	0.0	40.0	100.0
2 介護予防・介護保険サービス等の充実	51	4	8	1	64
%	79.7	6.3	12.5	1.6	100.0
3 支え合いの仕組みづくり	18	0	2	5	25
%	72.0	0.0	8.0	20.0	100.0
合計	72	4	10	8	94
%	76.6	4.3	10.6	8.5	100.0

第7期計画の目標値は、基本目標1では5項目、基本目標2では64項目、基本目標3では25項目を設定していました(基本目標4は目標値設定なし)。

目標を達成している「○」評価は全体の76.6%を占めており、特に基本目標2「介護予防・介護保険サービス等の充実」では64項目中51項目で達成しています(達成率79.7%)。

未達成(「×」評価)の項目は全体で10.6%あり、介護予防・日常生活支援総合事業に当たる「訪問型、通所型での新規サービス提供」(基本目標2)、地域の通いの場に当たる「うるまシニア大学」(基本目標2)、介護保険の施設サービスに当たる「広域型の介護老人福祉施設」(基本目標2)、地域ケア会議における「圏域別会議」や「地域包括ケア推進会議」(基本目標3)がこれにあたります。未達成・未実施の項目については、状況と課題把握を行いながら、第8期計画での施策や目標設定を検討する必要があります。

なお、第7期では、新型コロナウイルス感染予防の観点から、活動制限や事業の未実施等で十分に取り組めなかった項目もあります。これに該当する項目では、評価が困難なため未評価としたり、目標値を下方修正して、達成状況を確認しています。